



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 6568

ATフィルター

1. 一般名 有機無機複合水系パテ（仕上げ層用）
2. 規格 社内規格
3. 特徴
 - 1) コンクリートの段差修正、巣穴充填性にすぐれている。
 - 2) 上塗塗料との相互密着性にすぐれている。
 - 3) 有機溶剤を含まない完全水系で作業性が良い。
 - 4) 日本下水道事業団規格に対応している。

4. 塗料性状

項目		内容				
容姿		3液性、1パウダー				
荷姿		21.35 kgセット (主剤：3 kg、硬化剤：0.6 kg、 添加剤：2.75 kg、パウダー：15 kg)				
色相		コンクリート色				
光沢		つや消し				
密度 (23℃)	塗料	1.47				
	揮発分	1.00				
粘度(23℃)		ペースト状				
加熱残分		77%				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	指触	18時間	12時間	8時間	6時間	4時間
標準膜厚		—				
引火点		SDS参照				
発火点		SDS参照				
爆発限界(下限~上限)		SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 施工上の注意

- (1) 施工面の粉化物、塩分、油脂、塵埃、水分その他の有害な付着物は完全に除去する。
- (2) 使用時は主剤・硬化剤・添加剤を規定の割合に混合して攪拌し、その後、攪拌しながら規定量のパウダーを徐々に添加し、ハンドミキサーなどの攪拌機を用いて十分に攪拌する。混合比を間違えたり、攪拌が不十分の場合は十分に材料性能が発揮しないことがある。
- (3) 材料の混合後は可使時間以内に使用する。
- (4) 高湿度時(85RH%以上)は、乾燥が遅れるばかりでなく、ウォーターウォッシュを生じることがあるので、施工中及び乾燥過程においては十分な換気が必要とする。
- (5) 塗装方法は金ゴテ(仕上げ用)を用い、材料中の連行空気を除去する様に、コテの圧着(シゴキ)を実施すると表面が平滑になり、上塗り時の発泡を低減できます。

5. 塗装基準

項目		内容				
下地処理		ディスクサンダー処理				
調合法		主剤：14部、硬化剤：2.8部、添加剤：12.9部、 パウダー：70.3部(重量比)				
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	3時間	3時間	2時間	1時間	30分	
使用シンナー		水道水				
塗 装 法	塗装方法	金ゴテ(仕上げ用)、金ベラ				
	希釈率(重量)	—				
	標準使用量	1.00 kg/m ²				
	標準膜厚	—				
	ウェット管理膜厚	—				
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	最小	24時間	16時間	16時間	16時間	16時間
	最大	10日	10日	10日	10日	10日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

7. 関連法則

	基 材			パウダー
	主 剤	硬化剤	添加剤	
危険物表示	—	—	—	—
有機溶剤区分	—	—	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。